

<第2次総合計画進行管理表>

施策評価表

作成日 令和07年06月20日(金)

1. 基本事項

施策		生涯学習の推進	期間	令和5年～令和9年	施策担当部署名	教育部 生涯学習スポーツ振興課
総合計画	大項目	2 次代を担う人と文化を育むまち	目的・対象	市民が生涯にわたり、学び活動できる体制を整えることを目的としている。そのため、快適に活動できる環境を整えとともに公民館の整備を進め、活発な生涯学習活動が行われるようにする。また、市民の多様な要望に応えられるよう、図書館資料を収集・整備し、図書に親しむ市民を増加させる。		
	中項目	2 誰もが生きがいを持ち学ぶことのできるまちづくり				
	小項目	1 生涯学習の推進				
	主要プロジェクト					
重要度・満足度	市民の価値観が多様化するなか、生涯学習に対するニーズも高まっている。生涯学習活動には、一定の満足度を得ているが、今後更に学習ニーズが高まると見込まれる。		施策推進のための主な取組	学習機会の提供と学習活動の支援 活動施設の整備・充実 図書館資料とサービスの充実		
施策を取り巻く社会状況等	高齢化の進行や自由時間の増大を背景に、多様な学習活動へのニーズが高まっている。図書館の利用者層も幅広くなり、ニーズが高度化、多様化している。					

2. 評価指標

上段は目標値（令和4年度は前期基本計画に基づく目標値、令和5年度以降は後期基本計画に基づく目標値）、下段は実績値

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
			生涯学習を実践している市民の割合	%	38.00	34.00	35.00	36.00
深谷市民まちづくりアンケート			35.30	34.40	36.00			
公民館の稼働率	%		28.00	31.00	32.00	33.00	34.00	35.00
			27.40	30.20	30.20			
市民1人あたりの図書館資料の貸出点数			4.00	3.95	3.97	3.98	3.99	4.00
図書館での年間貸出点数の合計を人口で割った平均値			3.58	3.44	3.50			

3. 一次評価（今後の施策の方向性）

区分	拡充	1. 現状維持	2. 拡充	3. 縮小
<p>生涯学習を実践している市民の割合（36.0）は、目標値を上回っている。引き続き、目標値を高める取組として、市民大学や公民館事業（学級講座）等を継続的に実施するとともに、公民館において民間事業者が学級講座等を開催することにより、市民の学習活動機会の拡充を図る。</p> <p>また、図書館については、市民一人当たりの図書館資料の貸出点数（3.50）は令和5年度の実績値（3.44）を上回っている。今後も市民ニーズに合致した図書館資料を整備し、資料の充実に努めるとともに、講座等のイベントを開催するなど、読書活動の推進を図る。</p>				
			評価者	生涯学習スポーツ振興課長 花岡 慎

4. 改善改革プラン（3. 一次評価を受けての具体的な解決策）

区分	具体的な対応策等
<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度から令和11年度までの5年間、公民館の運営を指定管理者が行うことで、公民館のさらなる利用促進等を図る。</li> <li>図書館資料について、引き続き、計画的に整備を行う。</li> </ul>
<input type="checkbox"/> 事業の新規立案	
<input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小	
<input type="checkbox"/> 事務事業の再編	
<input type="checkbox"/> その他	

5. 二次評価（所属長の見解）

<p>本市の公民館は、充実した機能や設備を有した地域住民の学習活動等の拠点として、大きな役割を担っている。昨今の公民館稼働率の低調、施設管理のさらなる効率化、市民サービスの向上等の課題解決を図る目的として、令和7年度から指定管理者制度を導入し、指定管理者とともに公民館のさらなる利用促進と効率的・効果的な運営を目指す。また、図書館については、引き続き、利用者ニーズを的確に把握し、資料の充実を図るとともに情報化の進展を見据え、より効果的な取組を実施するなど図書館機能の充実を図る。</p>	
所属長	教育部長 松村 一